

2026 年 10 月 2 日
株式会社横河ブリッジ

横河ブリッジ、「未来補完計画」教育コンテンツ制作パートナー第 1 号として参画

全国の PTA・教育機関と連携し、無償教育アニメプロジェクトで子どもたちと保護者へ「未来授業」を実施

株式会社横河ブリッジ（本社：千葉県船橋市、代表取締役社長：中村 譲）は、未来補完計画プロジェクト実行委員会が推進する産学官民連携の教育アニメ映画「未来補完計画」に、教育コンテンツ制作パートナー（プレミアムパートナー）の第 1 号企業として参画いたします。



「未来補完計画」は、2040 年、2050 年を生きる子どもたちと保護者が、これからの社会について知り、考え、話し合うきっかけをつくる教育プロジェクトです。

プロジェクトの中心となるのは、2027 年春完成予定の教育アニメ映画「未来補完計画」。少子高齢化、人口減少、担い手不足、社会インフラの老朽化、自然災害、AI やロボットの進化など、これからの社会で起こり得るさまざまな変化や課題を、子どもたちにも届きやすい「アニメ」という形で描きます。

全国の PTA 団体や教育機関と連携し、小学校・中学校・高校などの教育機関を中心に、子どもたちと保護者へ無償で上映・提供していくことを計画しています。

本作品が目指しているのは、社会課題に対する一つの「答え」を教えるのではなく、「あなたなら、どうする？」「だったら、どんな未来をつくれればいいだろう？」という「問い」を子どもたちに届けること。映画をきっかけに、学校で友達や先生と話し、家庭に帰って家族と会話する。全国の学校と家庭に「未来について話す時間」を設け、社会とのつながりをつくるのが、このプロジェクトの大きな目的です。

社会の第一線で働く大人が、子どもたちの「未来の先生」に

未来補完計画では、教育アニメ映画だけではなく、企業や各分野のトップランナーが参加する教育コンテンツ「未来授業」を展開します。当社は、教育コンテンツ制作パートナーとして「未来授業 特別講師」を務めます。未来授業では、社会インフラが暮らしをどう支えているのか、橋やインフラの未来、これから向き合う社会課題、未来に向けた企業や技術者の挑戦、そして子どもたちに何を考えてほしいのかを、約1分の映像で問いかけます。社会の第一線で働く大人から、これから社会に出る子どもたちへのメッセージです。



「知らない仕事」を、「未来の選択肢」に変える

子どもたちが知っている職業は、社会に存在する仕事のほんの一部です。橋を誰がつくり、誰が安全を守り、何十年先まで使うためにどのような取り組みが必要なのかを知ることで、これまで知らなかった仕事将来の選択肢になる可能性があります。未来授業を通じて、社会インフラの役割と、それを支える人や仕事の価値を届けることは、将来的な担い手不足という社会課題に対する長期的なアプローチです。

第1号企業として、「企業と教育の新しい関係」をつくる

当社は、橋梁をはじめとする社会インフラに携わり、人々の暮らしや地域社会を支えてきました。一方、これからの日本では、道路や橋などの老朽化、自然災害への備え、人口減少や担い手不足など、社会インフラを次の世代へどのように引き継いでいくかが大きなテーマとなっています。これらは、今の子どもたちが大人になる2040年、2050年に、まさに当事者として向き合う可能性のある社会課題です。

そこで当社は、未来補完計画の趣旨に賛同し、教育コンテンツ制作パートナー第1号として参画しました。企業に取り組む課題、技術、仕事、未来への挑戦を子どもたちに伝え、子どもたちは「自分ならどんな未来にしたいか」を考える。学校や家庭で対話し、そこで生まれたアイデアや考えを社会へ還元していく。その循環をつくることで、教育と社会をつなぐ新しい形を目指します。

代表取締役社長 中村譲 コメント

橋などのインフラ事業に携わる当社の社員は、自ら手掛けた橋を後に家族と訪れ、子どもに「これ作ったの？凄いいね！」と言われる瞬間に大きな誇りとやりがいを感じます。社会インフラは人々の日常に当たり前のよう溶け込んでいるからこそ、その存在や維持管理の重要性、そこに込められた技術者の想いに触れる機会は限られています。

本プロジェクトを通じ、普段インフラとなじみの薄い子どもたちやご家族が、暮らしを陰で支える仕事の価値や魅力に触れるきっかけを持っていただければ幸いです。作品を囲んだ保護者と子どもの対話が、社会基盤への豊かな関心を育み、未来を共に創る夢を広げる一助となることを心より願っております。

教育アニメ映画 ESG・SDGs プロジェクト 映画 **未来補完計画** 【未来補完計画プロジェクトについて】

「未来補完計画」は、子どもたちと保護者が未来と向き合い、未来を自分たちの手で考えることを目的とした産学官民連携の教育プロジェクトです。

2027 年春完成予定の教育アニメ映画「未来補完計画」を中心に、全国の PTA 団体・教育機関等と連携し、小学校・中学校・高校などで子どもたちと保護者へ無償で届けていくことを計画しています。また、上映後のディスカッション、家庭での対話、企業による「未来授業」などを通じ、「観る」から「考える」へ、「考える」から「話す」へ、「話す」から「社会とつながる」へ、という学びの循環をつくります。

未来補完計画が目指しているのは、「未来を教える教育」ではなく、「未来を共に考え、創る機会」の創出です。

ティザーサイト : <https://mirai-hokan.com/> (本サイト制作中)

株式会社横河ブリッジ 【株式会社横河ブリッジについて】

株式会社横河ブリッジは、1907 年創業の橋梁・鋼構造物メーカーです。橋梁や鉄骨などの設計・製作・施工から保全・補修までを一貫して手掛けています。明石海峡大橋やレインボーブリッジをはじめとする国内の大型インフラに加え、国立競技場の屋根鉄骨工事や海外の橋梁建設など豊富な実績を有します。長年培った施工・技術を強みに、インフラの維持管理や社会基盤の整備を支えています。

URL : <https://www.yokogawa-bridge.co.jp/>

【未来補完計画プロジェクトに関するお問合せ】

未来補完計画プロジェクト事務局（株式会社クリエイティブ・ラボ内）

MAIL : support@crlb.co.jp

TEL : 03-3536-1717

【本件に関するお問合せ】

株式会社横河ブリッジ 広報担当

URL : <https://www.yokogawa-bridge.co.jp/inquiry/>

TEL : 047-437-8000